

## ◆ 事務局

### 平成30年度最後の建築関係技術者のための「監理技術者講習」の案内について(DVD講習)

建築関係施工技術者(1級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等)向けの「監理技術者講習」を次のとおりあと1回行います。

開催日	平成31年3月12日(火)
会場	富山県教育文化会館503(定員30名)

【講習開催日程】受付9:00開始 講習+試験9:30~17:30

申込等詳細は本会又は日本建築士会連合会のホームページをご覧ください。なお、来年度の講習計画は3月号のホットラインでお知らせします。

### 平成30年度建築士定期講習(今年度最後の講習)

会場コード	開催日	会場	定員
3B-06	平成31年 3月14日(木)	富山産業展示館 (テクノホール)	100

時間:9:20~17:30

受講料:テキスト2冊を含めて12,960円

申込:建築士会事務局(平日9:00~17:00)まで

問合先:建築士会事務局 担当:佐藤

※申込等詳細は本会ホームページをご覧ください。

(まだ相当余裕があります)

### 改正業務報酬基準説明会開催

国土交通省では、近年の建築物の設計業務及び工事監理業務が多様化・複雑化していることや要求水準が高くなったことを背景に、建築士の業務適正化に向けて業務報酬基準(旧告示第15号)の改正を行ないました。

この度、その改正内容についての説明会をDVDにより次のとおり行ないます。

なお、申込等詳細については現在検討中であり、決定次第、本会のホームページに掲載するとともに、3月号のホットラインに掲載します。

開催日時:平成31年3月19日(火) ※時間は午後の予定

開催場所:富山県教育文化会館1階集会室

募集人員:70名(先着順・無料)

## ◆ 研修委員会

### 専攻建築士新規登録及び更新申請について

受付期間:平成31年1月4日(金)~2月28日(木)

申請条件:新規登録の方 CPD単位12単位以上

登録更新の方 CPD単位60単位以上(過去5年間)

※専攻建築士の有効期限は5年間です。

(今年度更新対象の方には別途ご案内しています。)

申請方法:更新申請は書類申請に加えWEB申請も可能となり、申請料も格安となっています。(新規は書類申請のみ) なお、専攻建築士の登録期限が切れている方も更新が可能です。詳細は日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。

申請手数料:新規:17,280円 窓口での更新:12,960円

WEBでの更新:9,720円

### 平成30年度建築士免許交付式

日時:平成31年2月23日(土) 9:30~12:00(受付9:00~)

会場:サンシップとやま(富山県総合福祉会館) 1階ホール

内容:交付式9:30~10:30

講演会 10:30~11:40(講師:深山知子一級建築士事務所・アトリエトノ代表 深山知子氏)

※講演会の聴講はどなたでも可能です。

問合先:建築士会事務局 TEL 076-482-4446(白川)

※詳細は同封の案内チラシをご覧ください。

## ◆ 歴史まちづくり部会

### ヘリテージマネージャースキルアップ講習会の案内

開催日時:平成31年2月16日(土) 13:00~16:40

開催場所:富山県総合福祉会館(サンシップとやま)6階 602,603号室(富山市安住町5番21号 TEL 076-432-6141)

講習会概要:3講座、各講座60分

第1講座 13時10分~14時10分

「建築基準法・歴史的建築物の活用に向けた条例整備ガイドライン」

第2講座 14時25分~15時25分

「改正文化財保護法」

第3講座 15時40分~16時40分

「保存活用計画の策定・構造」

定員等:40名(先着) 参加費無料

申込期限:平成31年2月13日(水)まで

申込先:下記までファックス又はメールでお申込みください。

問合せ先:(公社)富山県建築士会 歴史まちづくり部会

担当 池田(TEL:090-3766-7966)

FAX:076-471-5648 EMAL:tandj@pl.coralnet.or.jp

※申込書等詳細は同封の案内チラシをご覧ください。

### 「八尾のまち」見学会のご案内

寛永十三年(1636)開名寺の門前町として町建て以来、飛騨と越中の交通の要所であったことから、養蚕、生糸、和紙などの取引で栄え富山藩の御納戸と称されました。また高い技術をもつ職人が腕を振るった町でもあります。「曳山」と「おわら風の盆」は当時の栄華を今に伝える貴重な文化遺産です。その後、旧八尾町は1980年代の八尾文化会議を起点として、町づくりにさまざまな取り組みを重ねてきました。町並みも「八尾型住宅」の意匠にて整えられ、新旧の建物が混在した町並み景観が形成されています。現在の八尾町を建築的な目で見学、ご一緒にしませんか。

日時:平成31年3月2日(土)13:30~15:30(受付は13:00より)

案内役:吉田芳人(富山ヘリテージマネージャー)および町在住案内人他

参加費:会員500円、一般1,000円(資料代含)

定員:20名(どなたでも参加できますが、先着順です)

集合場所:越中八尾観光会館下駐車場

見学コース:

杉風荘(さんぷうそう) 住所 八尾町鏡町998-4

明治から昭和30年代まで花街として栄えた地区に残る茶屋建築、現在八尾公民館鏡町分館として活用

西町石垣 西町の裏手に広がる石垣は、尾根筋に栄えた町並みを特徴づけるダイナミックな景観です。

毛利館(旧毛利邸) 東町の旧家を、企業の研修施設としてリニューアルして活用されています。

越中八尾ベース OYATSU 明治5年建造の旧数納邸、土蔵造りの屋敷を活用し八尾の楽しみ方を広げる1棟貸し宿泊施設として利用されています。

解散及び自由散策

※越中八尾ベース OYATSUには喫茶コーナーもあります。

申込・問合せ先:歴史まちづくり部会 吉田(TEL 090-2371-5889)

参加ご希望の方は、2月22日までにメールまたはファックス EMAIL:primitif21@abelia.ocn.ne.jp FAX076-454-6778 によりお名前・連絡先(携帯番号など)をお知らせください。

お願い:冬期の外歩きのため、足元及び防寒に配慮した服装にて参加をお願いします。

### ◆ 交流委員会

#### パネルディスカッション開催のご案内「伝統的建築技術と一般建築のコラボレーション」

日時:平成31年2月17日(日)15:00~17:00

会場:富山オーバードホール 1階ハイビジョンシアター(富山駅北口正面)(専用の駐車場がありませんので、公共交通機関の利用をお勧めします)

パネラー:以下の4氏

- ・左官:富山県左官事業協同組合 常任理事 飯野 昭彦 氏
- ・伝統的木造大工:(一社)八匠 理事長 下島 達雄 氏
- ・銘木:中塩銘木 代表 中塩 知男 氏
- ・手漉き和紙:有限会社桂樹舎 代表取締役 吉田 泰樹 氏

コーディネーター:

(公社)富山県建築士会 会長 近江 吉郎 氏

内容:伝統的建築技術を(が)一般建築に利用する(される)ためには?

建築CPD:2単位(CPDカードをお持ち下さい。)

定員:先着順60名(どなたでも参加できます。)

参加費:会員・会員外共 無料

交流会:17:30~自遊館にてパネラーを囲んで  
会費:6,000円

申込先・申込期限:平成31年2月11日までメール又はファックスで下記まで

E-mail:m.yamamoto@knd.biglobe.ne.jp

FAX:076-425-5099

問合せ先:富山支部 担当:山本(TEL:080-1013-4105)

※申込等詳細は同封の案内チラシをご覧ください。

### ◆ 砺波支部

#### 一泊研修旅行長野「富山に縁のある建築めぐり・松本城と小布施も行くちゃ研修旅行」のご案内

日時:平成31年3月16日(土)~17日(日)

見学場所:長野県各地

内容:富山県美術館設計者である内藤廣氏および、富山ガラス美術館設計者である隈研吾氏の作品などを長野県内でめぐり、小布施のまちなみ、国宝松本城を視察します。また、宿泊は「千と千尋の神隠し」の舞台になった渋温泉です(金具屋さんではありません)。砺波支部主催の一泊研修旅行は久々の開催になります。ぜひ皆様お越し下さい。

<見学予定地>

- ・安曇野ちひろ美術館(内藤廣 1997)
- ・松本城
- ・まつもと市民芸術館(伊東豊雄 2004)

- ・渋温泉太陽館ヤマト屋(調整中につき、ビジネスホテルとなる場合があります)
- ・安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター(限研吾 2010)
- ・小布施散策
- ・飯山氏文化交流館なちゅら(限研吾 2016)

※見学施設は使用中のため内部が見れないものが発生しますことをご了承下さい。

建築 CPD:2 単位

定員:先着順 30 名(どなたでも参加できます。)

参加費:会員 33,000 円 会員外 38,000 円

申込先・申込期限:平成 31 年 2 月 15 日(金)までメール又はファックスで下記まで

(E-mail:aqua@trad.ocn.ne.jp FAX:0763-33-7707)

問合せ先:砺波支部 担当:水木(TEL:090-4952-6560)

#### ◆ 新川支部

### 「県産木材の活用における現状と課題、各種補助金について」研修会開催のご案内

日時:平成 31 年 2 月 27 日(水)13:30~(13:15 集合)

会場:西布施交流館

(魚津市長引野 1290-3 旧西布施小学校跡地)

電話:0765-31-7305

内容:県産木材に興味はあっても、誰に聞けばいいの?何処で確認できるの?どんな補助金や支援があるの?

そんな声に応え、県産木材の活用における現状や特徴、在庫状況、製材所の現状、活用事例など、研修と現場視察により川上から川下までの理解を深める研修です。

13:15 集合(西布施交流館)

13:30 開会

13:40~14:00 県産材の現状について新川農林振興センター

14:00~14:30 県産材の特徴について 木材研究所

14:50~15:20 新川森林組合(加工場土場 または 伐採現場)

15:30~15:50 尾谷林業(製材工場見学)

16:20~16:50 家づくり支援事業活用住宅見学(黒部市)

16:50 解散

※希望者には「富山県産スギ材のспан表」(木材研究所)を販売します。1,000 円/冊

建築 CPD:2 単位の申請予定

参加者:どなたでも参加できます。

参加費:無料

申込先:建築設計室 21(担当:岡 大輔) 電話:0765-72-2421  
Fax:0765-72-2423 メール:d-oka@ken21.com

申込方法:名前・勤務先・電話番号 を記載のうえ Fax またはメールでお願いいたします。

申込締切:平成 31 年 2 月 20 日(水)

問合せ先:岡(TEL:0765-72-2421 FAX:0765-72-2423)

#### ◆ (公社)日本建築積算協会 東海北陸支部北陸支所

### H31 年「初めての建築積算」定期講習会 開催のご案内

日時:平成 31 年 2 月 15 日(金)13:30~16:30(受付 13:00~)

会場:富山県教育文化会館教育棟 503 号室(富山市舟橋北 7-1)

講習内容:初めての建築積算

建築数量積算基準および例題を題材に建築積算の計測・計算について基礎知識から実務に必要な基準を学びます。

受講料:受講料 1,500 円 テキスト代含む

(建築士会会員・積算協会会員)

連絡先:参加希望の方、下記アドレスまで連絡をください。

詳細(申込書)を返信します。

(株)三四五建築研究所 諏訪 淳 suwa@miyoi.co.jp

不明な点は、076-433-0345((株)三四五建築研究所)諏訪まで連絡をお願いします。

#### ◆ (公社)日本建築家協会北陸支部富山地域会

### 「技術・交流フォーラム 2018」開催のご案内

日時:平成 31 年 2 月 23 日(土)14:00~17:15

会場:富山県総合福祉会館・サンシップとやま 6 階研修室

601 号室(富山市安住町 5 番 21 号)

講師:株式会社 山岸製作所 代表取締役社長 山岸晋作 氏(大学卒業後、渡米、ビジネス全般を学び、現地経営コンサルタントファームに就職、帰国後山岸製作所に入社し、経営を立て直す。)

内容:「アメリカとイタリアとカナザワと私」(「アルフレックス」や「カッシーナ」などのイタリア高級家具を扱い、「家具を通して豊かなライフスタイルを実現する家具文化の伝承者を目指す」「人生の 8 割は家具で決まる」「イタリア家具はデザイン命」氏の経験、信念、業界事情を聴く。

フォーラム発表者:JIA 法人会員 2 名(三和シャッター工業株式会社、有限会社 ヤマトコ)

建築 CPD:2 単位の申請予定(CPD カードをお持ち下さい。)

定員:先着順 45 名(どなたでも参加できます。)

参加費:・フォーラム無料

申込先・申込期限:2 月 15 日までメール又はファックスで下記まで(E-mail:yago@miyoi.co.jp FAX:076-432-1793)

問合せ先:JIA 北陸支部富山地域会

担当:三四五建築研究所 矢後(TEL:076-433-0345)

## 第7回全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会ご報告

●2018年10月25日(木)午後5時、同協議会総会が開催され、富山県建築士会から秋山豊彦と池田通則が参加しました。(例年のように、建築士会全国大会「さいたま大会」前日夜に開催)

全国のヘリテージマネージャー活動について、現在、青森県を除く都道府県に広がってきたこと、各県の活動と財源などについて報告がありました。

熊本県建築士会山川氏の活動報告では、熊本県では「地震で被災した歴史的建物」を国有形文化財への登録に同意すれば復旧費用の補助率が2/3になるなど、保存への判断の提示と助成金申請の支援を行っている例などが紹介されました。

岡山県建築士会中村氏の報告では、津山市で「歴史的建物の活用で、現行建築基準法等への適合が難しい場合があり」歴史的建造物委員会が建築審査会への適合審査協力を行ったことが紹介されました。また、建築士会連合会と同協議会の関係について、議論が交わされました。



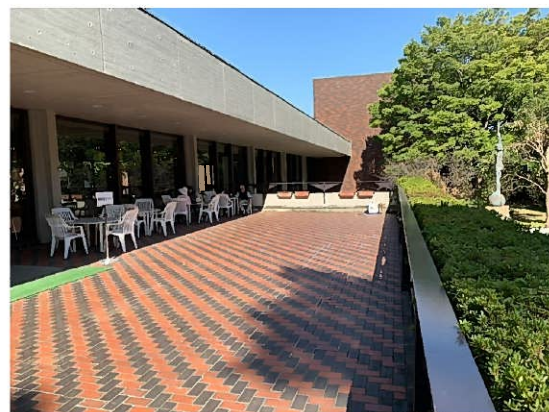
総会の様子



にぎやかな恒例の「大」交流会

●翌10月26日(金)午前10時から、ヘリテージマネージャー・歴史まちづくりセッション  
国土交通省から、岡山県の例のような「歴史的建造物の活用に向けた条例整備ガイドライン」について説明がありました。用途変更で確認申請の必要な床面積が100㎡から200㎡になる報告のほか、文化財保護法の改正や埼玉県川越市のまちづくりの例の報告など、盛りだくさんでした。

●総会前、午後2時から前川國男氏設計の「埼玉県立歴史と民俗の博物館」見学会がありました。  
(株)前川国男建築設計事務所の中田準一氏から、前川氏の設計進め方や当博物館の保守支援に関する講演がありました。 写真；時間の経過を感じさせない博物館 1971年完成  
故前川氏の「演出は窓まわりだよ」という言葉が印象的！



●さて、富山県で、歴史的な・伝統的な建物を有効に生かして活用していきたいと思えます。  
歴史まちづくり部会、ヘリテージネットワークとやま、皆様ご一緒しませんか。(記 池田通則)